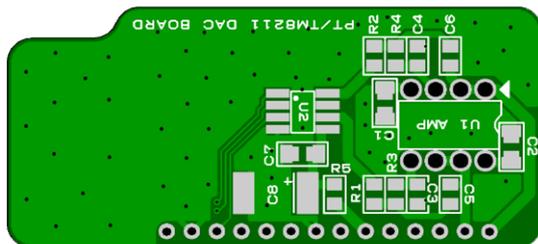


## PT/TM8211 Board ver2 部品表 2023/6/15版



黄色の部品は付属しています。

定数	部品番号等	数量
メイン基板		1
7.5K 2012サイズ	千石等 R1-R4	4
10 2012サイズ (10-22くらいの範囲)	千石等 R5	1
0.1uF 50V PMLCAP	秋月 P-07396 C1,C2,C7	3
470pF ECHU	千石等 ECHU1H471GX5 C3,C4	2
1000pF ECHU	秋月 P-15328 千石/ECHU1H102GX5 C5,C6	2
330uF 6.3V	秋月 P-17295 C8	1
8pin DIPソケット	秋月 P-00035	1
ピンヘッダ (オスL型) 1×40 (40P)	秋月 C-01627 (切って使う。2台分取れる)	1
I/Vオペアンプ	4580DD他、+-12Vで使えるもの。2回路 U1	1
P T 8 2 1 1	秋月 I-17061 U2	1

### 免責事項

- 1) 本基板は実験基板であり、親切なキットではありません。 技術サポート等は一切行いません。
- 2) 基板の動作の完全性 (安全性、動作性を含む) は一切保証されるものではありません。
- 3) 本資料を参考に組み立て (部品調達を含む) が可能な方を対象としています。
- 4) 部品調達に関する質問に一切お答えはできません。
- 5) 本基板使用に伴う事故等に関して、一切の責任は負いません。自己責任でお願いします。
- 6) 本基板の著作権は放棄していません。同一のアートワークでの販売は禁止します。

データフォーマットについて

MAX側の設定は、「LSBJ 16bit」となります。

組み立てについて

基板の裏面はリード部品の足が飛び出ないようにツライチカットした上、絶縁を行ってください。

オペアンプなし改造

PT8211電圧出力の為、オペアンプを抜いても音がでます。改造は以下の通りです

R1-R4を外す。C3-C6を外す。赤線をジャンパ。オペアンプを抜く。C1,C2はついてても害はない

